

受付番号	被推薦者(推薦を受けた者)・応募者											推薦者(推薦する者)							
	推薦応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況			応募・推薦区域	農業委員への推薦状況	氏名、名称・代表又は管理者氏名	性別	年齢	職業	活動の主目的	構成員数	構成員の資格要件等	推薦・応募理由
							農業形態	主な作物	耕作面積										
1	応募	吉田 英俊	男	68	農業	平成24年10月～ 就農 現在 平成29年8月～ 農地利用最適化推進 委員 現在	兼業	みかん 野菜	30a	第18区	無し	—	—	—	—	—	—	高齢化が進み、農作物等が減少され、荒廃地が増える。その状態を少なくするため協力して、現状を保つようにするために、農地利用最適化推進委員に応募いたします。	
2	推薦	川井 隆志	男	64	農業	令和4年4月～ 就農 現在 昭和60年4月～ 柳井市役所 現在	兼業	水稻 野菜	54a	第1区	無し	宗近 史玄	男	74	農業	—	—	—	市役所他これまでの職歴、その後の農業経験等から地域の信頼を得ている。 地域農業(特に柳東地区)や地域の農業情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等の業務に期待、貢献できる。 自ら稲作、野菜等を栽培しており農地の利用集積や集約化について自ら実践している。
3	応募	松原 茂生	男	79	農業	昭和40年3月 高水高校卒業 昭和40年4月 日本国有鉄道入社 平成21年7月 JR西日本定年退職 平成10年4月 JA南すおう総代 令和元年9月 JA南山口県総代 令和2年7月～ 農地利用最適化推進 委員 現在	専業	水稻・ 野菜	3.5a	第19区	無し	—	—	—	—	—	—	—	私の関係している神代地区は、10年で農地が約60%位荒地となりました。原因は、高齢化と人口減少です。田の周りに雑草とカズラが茂っています。他人の土地まで草刈り、農地整理ができないのが現状です。水路とか農道整備を協同で管理しないと明日に引き継ぐ土地は全部山になります。私は数人のミーティングに参加していて常に関心を持っていますので、推進委員に応募します。
4	応募	増濱 哲之	男	78	農業	平成17年7月～ 平成26年7月 柳井市農業委員 平成29年7月～ 農地利用最適化推進 委員 現在	専業	水稻	5a	第21区	無し	—	—	—	—	—	—	地域農業や地域情報に精通しております。 耕作放棄地の未然防止、解消に貢献できると思い応募します。	
5	応募	重田 昇	男	75	農業	平成12年4月～ 就農 現在 令和5年12月～ 農地利用最適化推進 委員 現在	兼業	水稻 野菜	12a	第20区	無し	—	—	—	—	—	—	これまでの農業経験等から近隣の農業従事者と耕作放棄地を作らないよう協力し合います。 いろいろな農地情報等も共有していますこともあり推進委員に応募します。	
6	応募	篠脇 丈毅	男	81	農業	昭和42年4月～ 平成17年3月 柳井市職員 平成21年1月～ 令和7年12月 柳井市議会議員 平成23年7月～ 平成29年7月 柳井市農業委員 平成29年7月～ 現在 農地利用最適化推進 委員 現在	専業	水稻	100a	第10区	無し	—	—	—	—	—	—	—	新庄北部には、水田経営に欠くことのできない、かんがい用水路として300年の伝統がある長溝がある。受益地のほとんどが農振農用地となっているが、近年後継者がいないことで、耕作されていない農地が目立つようになっている。 利用増進に務めているが思うように進んでいない。 一方、農業従事者の高齢化が進んでおり、耕作の継続策とともに、長溝の管理は喫緊の課題である。

受付番号	被推薦者(推薦を受けた者)・応募者										推薦者(推薦する者)								
	推薦応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況			応募・推薦区域	農業委員への推薦状況	氏名、名称・代表又は管理者氏名	性別	年齢	職業	活動の主目的	構成員数	構成員の資格要件等	推薦・応募理由
							農業形態	主な作物	耕作面積										
7	応募	沖川 博 伊陸2327	男	75	農業	平成19年1月 農事組合法人長野みのり理事 平成27年2月 共和工業 退社 令和4年10月～現在 農事組合法人長野みのり代表理事 令和2年7月～現在 農地利用最適化推進委員	専業	水稻	44a	第7区	無し	—	—	—	—	—	—	—	農事組合法人長野みのり理事を長年務めており地域農業や地域の情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の防止・解消など農業委員会業務に貢献できる。 以上の理由により農地利用最適化推進委員に応募いたします。
8	応募	水田 清 新庄2298	男	71	農業	昭和49年4月 就農 平成29年8月～現在 農地利用最適化推進委員 令和元年～現在 新庄南地区ほ場整備事業:換地副委員長	兼業	水稻	35a	第11区	無し	—	—	—	—	—	—	新庄南地区は現在圃場整備事業を県営にて実施しております。当地区は高齢化が進み農業を継続できる人が減少しております。農地を守るために圃場整備を行い担い手による農業経営が効率よくできるように農地の集約化・集積化に取り組んでおります。私は圃場整備の役員として活動しており、今後の農業を後世に引きついで行けるようにと思い応募しました。	
9	推薦	川村 達也 柳井7268-3	男	65	農業・会社員	平成2年6月～現在 就農 昭和61年7月～令和3年3月 山口県農業共済組合 令和3年6月～令和6年12月 (有)ジェイエイ南グリーン 令和2年7月～現在 農地利用最適化推進委員	兼業	水稻	200a	第3区	無し	菅岡 利夫	男	70	農業兼団体役員	—	—	—	・農業共済組合職員として長年勤務し、地域農業や地域の情報に精通しているとともに、地域内の団体の役員としても活躍しており、地域からの信頼を得ている。 ・農地利用最適化推進委員として6年の経験を有しており、担い手への農地集積・耕作放棄地の未然防止・解消等農業委員会業務に貢献をしている。